

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	町田市わさびだ療育園		
施設概要	【所在地】町田市金森東3-18-9 【開設年月】1997年7月 【開館日時】月曜日～金曜日／9時30分～16時 【建物面積】678.00㎡ 【建物構造】鉄筋コンクリート造 2階建		
設置目的	障がい者に対し、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づくサービスを提供することにより、地域で豊かな生活を送ることができるように支援するため		
設置根拠法令・条例	町田市通所療育施設条例		
所管部課	地域福祉部 障がい福祉課	問合せ先	042-724-2147
施設ホームページURL	https://www.gsen.or.jp/gsenk/disability-services/		

(2)指定管理者

指定管理者名	社会福祉法人 合掌苑	法人番号	6012305000197
指定管理者所在地	町田市金森東3-18-16		
指定期間	2024年4月1日～2029年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)町田市わさびだ療育園（以下「療育園」という。）の事業の実施。 (2)障害者総合支援法の規定する生活介護事業を行うこと。 (3)療育園の施設及び設備の維持管理に関すること。 (4)事業計画書及び事業報告書の提出に関すること。（必ず年に1度以上提出） (5)その他市長が特に必要があると認めること。		
利用料金制	☐ 該当 ☐ 併用 ☒ 非該当	選考方法	☐ 公募 ☒ 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
障がい福祉人材の育成のため、6人/年以上実習生を受け入れる。	毎年度	2024年度は実習生を10人受け入れた。
地域交流の充実	毎年度	秋の感謝祭を開催し、地域の方が40人参加され、地域との交流を深めた。
平均利用者数を16人以上/日にする。	毎年度	2024年度の平均利用者数/日は17.16人であり、目標値を上回った。

3. 昨年度の課題

内容	・利用者が安心、安全に日中過ごすことができるサービスを継続して提供していく必要がある。 ・医療的ケアを必要とする利用者の増加に対応するため、さらに体制を整えていく必要がある。 ・利用者満足度調査の回収率向上に向けて具体的な取り組みを検討していく必要がある。
----	--

4. 総合評価及び所見

総合評価	A	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	【選定時の提案内容】 ・2024年度は実習生を10人受け入れており、将来の障がい福祉人材の育成に貢献している。 ・地域と良好な関係を築くために祭事を開催して地域住民を招待するなど、地域交流を深めるための取組を行っている。 ・2024年度の平均利用者数/日は17.16人であり、目標値である平均利用者数16人/日を上回った。 2025年度以降も平均利用者数を維持・向上させる取組が必要である。 【昨年度の課題】 ・利用者満足度調査の回答回収率向上のため、これまでの回答方法は調査会社へ直接郵送することとしていたが、送迎時や日中活動を報告するための保護者への連絡帳にて回答を促し、施設職員が直接回収する方法を取ったことで、回収率が84.6%に上昇した(2023年度回収率45.5%)。 【特に評価すべき取組】 ・視線入力装置等の活用や新江ノ島水族館への日帰り旅行など、活動内容の充実を図るとともに活動を楽しんでいる利用者の様子をSNSで発信し、事業所の魅力を伝えることで人材確保のための方策も講じている。 ・利用者満足度調査の回収方法を見直したことで回収率が前年に比べ大幅に増加した。 【来年度に向けた課題】 ・利用者満足度調査の調査項目が形骸化しているため、調査項目等について見直す必要がある。 ・引き続き、利用者が安心して安全に過ごすことができるサービスを継続して提供する必要がある。	

【評価対象年度 2024年度】

指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	・施設利用者の障がいの重度化や高齢化により医療的ケアの必要性が増加しているため、喀痰吸引研修3号修了者を1名増やし、支援体制を整えました。自主勉強会の内容は職員提案によるもので今必要な内容としています。内容についてもブラッシュアップしてよりよい支援をするための体制を構築しています。また、外部講師によるBCP研修を実施しました。 ・平均利用者数/日は17.16名であり、2023年度比2.27名増でした。 ・活動については、「喫茶店へ行く」、「作業服専門店へ行く」、「コンビニへ行く」など利用者本人に希望を伺い活動を行いました。また、これまでは不定期に実施していた元特別支援学校教諭による音楽レクリエーション等について、2024年度は月1回実施しました。他にもエブソンの「ゆめ水族園」を活用し、プロジェクターによる映像表現で室内に色鮮やかな魚たちが泳ぐ水中空間を創り出すと、利用者の方々がとても楽しんでいました。新江ノ島水族館への日帰り旅行を実施するなど活動の充実を図りました。 ・活動の様子をSNSで公開し、事業所の取組や魅力を発信しました。
-------------------------------	--

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】 2024年7月8日～8月1日 【配布枚数】 26枚 【回収枚数】 22枚 【回収率】 84.6% 【調査方法】 アンケート(利用者への直接配布又は郵送。回収方法も同様)
------	--

指標1		評価基準		目標	結果	評価
利用者満足度		A: 80%以上 B: 60%以上～80%未満 C: 60%未満		75%	88.2%	A
指定期間内における実績(単位: %)						
年度	2024	2025	2026	2027	2028	
目標値(当初)	75	75	75	75	75	
目標値(変更後)	-					
実績値	88.2					

指標2	評価基準		目標	結果	評価
自主勉強会の実施	A: 11回以上 B: 6回以上～10回以下 C: 5回以下		12回/年	12回	A
指定期間内における実績(単位: 回)					
年度	2024	2025	2026	2027	2028
目標値(当初)	12	12	12	12	12
目標値(変更後)	－				
実績値	12				

指標2	評価基準		目標	結果	評価
個別支援計画面談の実施	A: 年2回以上 B: 年1回 C: 未実施		2回/年	2回	A
指定期間内における実績(単位: 回)					
年度	2024	2025	2026	2027	2028
目標値(当初)	2	2	2	2	2
目標値(変更後)	－				
実績値	2				

【評価対象年度 2024年度】

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
A	・利用者満足度について、昨年度と比較して1.1ポイント評価が減少した。アンケート回収について、これまでは利用者から調査会社へ直接郵送での回答としていたが、2024年度からわさびだ療育園にて回収を行い、未回答者には連絡帳へ日中の活動報告と併せてアンケートを回答いただくよう記載した結果、回収率が84.6%に上昇した(2023年度回収率45.5%)。継続してアンケート未回答者へ連絡帳をとおしてアンケート回答をお願いするとともに、更なる回収率向上のための取組を検討する必要がある。 ・多様な分野の自主勉強会を1回/月実施し、職員全体の意識向上・介助技術向上に繋がっており、利用者が安心・安全に過ごすためのサービスが提供できるよう取り組んでいる。 ・個別支援計画面談を利用者全員に対して2回/年以上実施しており、より丁寧で本人の意向に沿った支援に繋がっている。

【サービスの質に関する評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
施設運営	施設の設置目的に沿ったサービスを平等に提供しているか	個別支援計画の作成	利用者ごとに個別支援計画が作成されていることを電子化された個別支援計画書で確認した。	適
	平等利用の確保	送迎が必要な利用者へ送迎が実施されたか	利用者ごとの送迎時間等が記載されている送迎表を確認した。	適
情報管理	情報公開体制	事業計画書・事業報告書・決算報告書等の公開	事業計画書・事業報告書・決算報告書等が施設入口付近に設置され、常時閲覧できる状態にあることを確認した。	適
	情報セキュリティ体制	施錠できる書棚等での保管	個人情報記載された書類や記録については、鍵付きの棚や倉庫に保存されており、施錠して保管していることを現地調査にて確認した。	適
安全管理	防災等対策	避難訓練の実施	1回/月以上避難訓練を実施していることを事業報告書及びヒアリングにて確認した。	適
	事故等への対応	事故等の未然防止のための取組は実施されたか	ヒヤリハットレポートが作成され、各レポートを職員全員が共有していること、これまでのレポートがまとめて綴られていることを専用帳簿で確認した。	適
人的安定性	職員配置	障害者総合支援法及び同法の関係法令等で定める人員配置基準を満たしているか	障害者総合支援法及び同法の関係法令等で定める人員配置基準を満たしていることを勤務体制表及び利用者出欠簿を照合して確認した。(利用者1.7人に1人)	適
	職員研修	職員の指導育成や研修体制は適切に実施されたか(年12回以上の研修実施)	職員研修を12回/年以上実施していることを事業報告書にて確認した。	適
地域貢献	地域関係機関との交流	地域住民や団体との交流の取組は実施されたか	事業所で実施したイベント(秋祭り)を地域の方との交流のために一般開放したり、福祉実習生の受入をしたことを事業報告書及びヒアリングで確認した。	適
	市内事業者の利用	市内事業者への発注は行われたか、障がい福祉施設からの物品調達が行われたか	市内障がい福祉施設で作られているトイレトペーパーや誕生日カードを購入していることを、事業報告書及び請求書・領収書で確認した。	適

【評価対象年度 2024年度】

環境配慮	光熱水費の削減	提案があった光熱水費削減のための取組は実施されたか	床暖房使用のための夜間蓄熱設定時間を従来の22時～8時から2時～8時に設定変更していることを現地の操作盤にて確認した。	適
	リサイクル推進	リサイクル推進の取組は実施されたか	段ボール、雑紙、ビン、カンについて、町田市の資源回収方法に沿って適切にリサイクルを推進していることを事業報告書及びヒアリングにて確認した。	適
業務仕様書	施設物品の管理	物品の種類に応じて現況確認を年1回行っているか	2025年3月12日に物品の現況確認の報告を受け、年1回現況確認が行われていることを確認した。	適
	その他	仕様書の遵守	仕様書の各種項目を遵守していることを事業報告書及び現地調査にて確認した。	適

(2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
会計事務経理	会計経理事務	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2025年2月27日、会計・経理モニタリングを実施し、全ての確認項目が「適」であることを確認した。	適
労働条件	労働条件	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2025年2月27日、労働条件モニタリングを実施し、全ての確認項目が「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	要求水準を満たしていることを、現地調査、事業報告書、利用者アンケート、各種帳票及びヒアリングにて確認した。

【評価対象年度 2024年度】

7. 財務・収支状況の確認

(1) 公の施設に係る収支

単位:千円

年度 項目		2024			2025			2026		
		予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算
収入	指定管理料	154,000		152,686	154,000			154,000		
	補助金事業収入	0		1,990	0			0		
	利用者負担金	0		0	0			0		
	特定費用	0		1,179	0			0		
	利用者等外給食費	1,000		15	1,000			1,000		
	受入研修費 等	0		120	0			0		
	計	155,000		155,990	155,000			155,000		
支出	人件費	94,000		82,656	94,000			94,000		
	直接介護費	23,000		10,052	23,000			23,000		
	一般管理費	37,000		57,115	37,000			37,000		
	リース債務返済	0		1,136	0			0		
	退職共済預け金	1,000		391	1,000			1,000		
	その他	0		0	0			0		
	計	155,000		151,350	155,000			155,000		
総計(収入-支出)		0	0	4,640	0	0	0	0	0	0

年度 項目		2027			2028		
		予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算
収入	指定管理料	154,000			154,000		
	補助金事業収入	0			0		
	利用者負担金	0			0		
	特定費用	0			0		
	利用者等外給食費	1,000			1,000		
	受入研修費	0			0		
	計	155,000			155,000		
支出	人件費	94,000			94,000		
	直接介護費	23,000			23,000		
	一般管理費	37,000			37,000		
	リース債務変換	0			0		
	退職共済預け金	1,000			1,000		
	その他	0			0		
	計	155,000			155,000		
総計(収入-支出)		0	0	0	0	0	0

(2) 指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位: %

年度	2024	2025	2026	2027	2028
経常利益率	2.99				
負債比率	24.7				

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	指定管理事業の財務収支については黒字であり、指定管理者本部の財務収支状況においても利益率は高くないが、負債比率が低いため安全性は高く、施設を安定的に運営することができている。